エコアクション21

環境活動レポート



対象期間 平成 30 年 8 月~令和元年 7 月 (2018 年) (2019 年)

株式会社 柏原鐵工所 令和元年12月1日作成

	目 次	
1	社長挨拶 ·	1
2	事業活動の概要	2
	会社概要	
	組織図	
	活動体制	
3	環境方針	4
4	活動指針	4
5	活動目標(平成30年度)	5
6	環境活動計画	7
7	今年度の目標、実績、評価(平成30年度)	8
8	その他の環境活動	9
9	今年度の活動評価(平成30年度)	11
1 0	該当環境関連法規、訴訟の有無	12
1 1	地震、火災等による緊急時対応マニュアル	13
1 2	代表者による評価	14
1 3	来年度に向けて ····································	15

社長の挨拶

今年の7月には参議院議員選挙があり、大方の予想通りに自民党が勝利しました。公明党を加えた与党勢力は非改選議員を合わせると、過半数を超えました。2/3には届きませんでしたが安定多数となり、今後の経済政策にも大きな変化はないと思われます。問題は10月の消費税増税が私たちの生活にどのような影響を及ぼすかが心配です。

建設業界は人手不足が深刻で外国人労働者に活路を見い出そうとしていますが、多くを 外国人に頼るのも将来に問題を抱えるのではないかと危惧しています。日本は科学技術に 優れているので作業用ロボットの開発とか A! 技術を発展させて乗り切って欲しいです。

エコの問題は日本一国でどうこうすることではなく世界の問題と考え対策を取っていかなければならないと思うのですが、環境に負荷を掛けている大国が"自国の経済優先"を唱えて何もしないというのはどういう事でしょうか。一部の人間のエゴによって地球上の他の生物は相当苦しめられている事でしょう。

我々としてもできることはしっかりとやらなければいけないと思います。今後も皆様のご協力をお願いしたいと思います。

令和元年12月

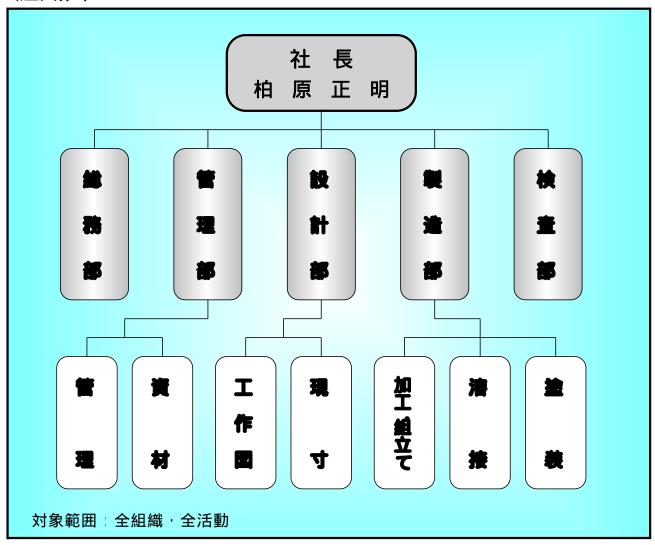
株式会社 柏原鐵工所 代表取締役社長 柏原正明

事業活動の概要

会社概要

事業所名代表者名	株式会社 柏原鐵工所 代表取締役社長 柏原正明
住所・連絡先	本社·工場 〒425-0045 静岡県焼津市祢宜島124-2 大井川工場 〒421-0203 静岡県焼津市藤守2045 電話 054-624-5803 FAX 054-623-0046 web http://e-kashiwa.com/ info@e-kashiwa.com/
建設業許可	建築工事業・鋼構造物工事業 静岡県知事許可 (般 - 28) 第 2124号 大臣認定 全構協 H グレード 認定番号 TFB H - 172185
事業内容	一般住宅・共同住宅・オフィスビル・工場・店舗・耐震ブレース・そ の他各種鉄骨の製作及び工事
事業の規模	従業員数 32名 (令和元年11月 現在) 資本金 800万円 売上高 約6億0,070万円 (平成30年度 実績) 延べ床面積 3,580.3 m ²
主要取引先(敬称略 50音順)	日鉄物産システム建築株式会社 株式会社 橋本組
エコ アクション 21	記証・登録番号 0004784 認証・登録日 平成22年3月29日 有効期間 令和2年3月28日 環境管理責任者 中島初江 中島重男 エコアクション21 認証番号0004784 認証番号0004784

組織図



環境管理における活動体制

代	表	者	柏原正明	・環境活動の目標及び計画の承認 ・環境活動全体の評価と見直し ・環境方針の策定及び改訂 ・経営資源の準備	
環境管	管理責任	£者	中島初江	・環境活動の計画立案及び実施と経営者への報告 ・環境活動の自己チェックの実施 ・環境方針及び活動計画の見直し	連絡
実務	3 担 当	者	中島重男	・管理責任者の補佐 ・管理データの収集及び比較整理 ・『環境活動レポート』の作成	連絡担当者

環境方針

株式会社柏原鐵工所は、建設事業を経営していくに当り、地域との関わりを大切にし、環境に負担をかけないよう配慮し、省資源化・省エネルギーを推進して二酸化炭素排出量を減らし、ごみ削減及び再利用・再資源化に寄与し、また、有害化学物質の低減を最大限に実現できるよう努力し、持続可能な循環型社会づくりを目指します。

このような活動を通して地球温暖化の防止に貢献します。

活動指針

1	事業活動において、省資源化・省エネルギーを推進し、二酸化炭素排出量の削減・ 水使用量の削減を目指す。
2	事業活動において、工場や工事現場で発生する産業廃棄物の排出削減を目指すと ともに、廃棄物の収集・分別を徹底して行い、再資源化できるようにする。
3	有害化学物質の含有量が少ない塗料の推奨に努める。
4	機械設備及び備品購入の際、グリーン購入の推奨に努める。
5	5S(整理・整頓・清掃・清潔・躾)活動を徹底する。
6	上記の活動を継続させるため、数値目標を設定して行い、査定・評価し、日々改 善に努める。
7	事業活動において、弊社は環境関連法規制及びその他の関係法令を遵守し、環境 保全に努める。
8	当社は上記活動を実施するに当り、本方針を従業員全員に周知徹底します。

改訂日:平成29年10月1日 ㈱柏原鐵工所 代表取締役 柏原正明

活動目標 (平成30年度)

弊社では環境活動レポートの基準年を当初20年度としましたが、社会や経済状況の変化により、基準年を22年度と26年度の2回基準年を変更しました。そして比較項目も徐々に増やし17項目とし基準値及び目標値を今年度の実測値と比較しました。

基準年である平成26年度の

仕事量を同等にしたうえで、毎年マイナス1%を目標値とする。

こととしました。

【基準値・目標値の設定方法】

各年度の受注物件の増減により、目標値に対して実測値が大きく変動してしまうので 単純に比較できない。そのため仕事量に直接関係のある鋼材の購入量(支給材も含む) を基準とし、その増減の割合を基準年の各データに掛け合わせ比較させます。

年度	鋼材購入量 (支給材含む)	割合	基準値
平成 26 年度	3,764.2 t	100.0 %	基準年の各データ
平成 27 年度	3,873.8 t	102.9 %	基準年に対する鋼材購入量の増減率
平成 28 年度	4,304.4 t	114.3 %	基準年に対する鋼材購入量の増減率
平成 29 年度	6,274.5 t	166.7 %	基準年に対する鋼材購入量の増減率
平成 30 年度	4,342.7 t	115.4 %	基準年のデータに 15.4 %増加した 数字が基準値となる

上記表のとおり、基準年を100%と考えると今年(平成30年度)の鋼材購入量(支給材も含む)は15.4%増加している。よって基準年の各項目のデータの15.4%増の数値が仕事量同等数値(以下『基準値』という)という事とします。

基準年の各項目のデータの数値

× 115.4 %

基準値

上記計算を行うと各データ数値は基準年と同じ水準となり、比較出来る"基準値"となる。その基準値から4%削減した数値が平成30年度の《目標値》になります。

基準年の各項目のデータの基準値

96.0 %

目標値

これによって、平成30年度の各項目の《目標値》が出ます。この数値が【実測値】と比較出来るようになります。

この方程式を当てはめますと平成30年度の各項目の目標値は、次項の表となります。



目標設定項目 (平成30年度)

年度		平成 26 年度 (2014年)	平成 3 (201		令和元年度 (2019)	令和 2 年度 (2020)
比較功		基準年	基準値 ^{基準年} × 115.4 %	目標値 ^{基準値} × 96 %	目標値 ^{基準値} × 95 %	目標値 ^{基準値} × 94 %
電力	D使用量 (KWh)	186,847.0	215,561.8	206,939.4	- 5 %	- 6 %
水	使用量 (m³)	478.0	551.5	529.4	- 5 %	- 6 %
⊐٤	ピー用紙 (kg)	831.2	959.0	920.6	- 5 %	- 6 %
化石	ガソリン (L)	3,442.0	3,971.0	3,812.1	- 5 %	- 6 %
燃料	軽油 (L)	9,505.5	10,966.3	10,527.7	- 5 %	- 6 %
産業	鉄くず (kg)	235,630.0	271,841.9	260,968.2	- 5 %	- 6 %
廃棄物	ダンボール (kg)	870.0	1,003.7	963.6	- 5 %	- 6 %
排出量	埋立てゴミ (kg)	3,152.0	3,636.4	3,490.9	- 5 %	- 6 %
一般	燃えるゴミ (kg)	188.0	216.9	208.2	- 5 %	- 6 %
廃棄物 排出量	その他の 資源ゴミ (kg)	971.0	1,120.2	1,075.4	- 5 %	- 6 %
炭	酸ガス (kg)	31,670.0	36,537.1	35,075.6	- 5 %	- 6 %
酸	素ガス (m³)	861.2	993.6	953.8	- 5 %	- 6 %
アセチレンガス (kg)		306.2	353.3	339.1	- 5 %	- 6 %
溶接棒 (kg)		18,380.0	21,204.7	20,356.5	- 5 %	- 6 %
塗料材 (kg)		9,366.2	10,805.6	10,373.3	- 5 %	- 6 %
有害化学物質 (kg)		1,037.0	1,196.4	1,148.6	- 5 %	- 6 %
二酉	竣化炭素 (kg - CO²)	164,206.4	189,441.9	181,864.2	- 5 %	- 6 %

基準年の購入電力のCO²排出係数は 0.474kg - CO² / KWH を適用。

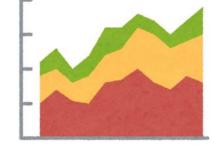
目標値について

単純に基準年と対照年度のデータを比較するのでは、その年度の仕事量によって大きく左右されるので比較するのは妥当ではないと判断しました。

この目標値の出し方は、鋼材購入量 (支給材も含む) の増減が仕事量に一番影響されると考え、この 増減の割合を他の項目にも反映させて基準値を設定し比較しようというものです。この目標値 (基準年

の実測値×増減率×96%)の方が、 基準年の実測値×96%の値で比較する目標値より正確に比較出来ると考えました。

基準年を平成26年度としましたが、社会情勢の変化や受注先の変わりようで今後も基準年を変更することもあります。比較項目も当初の9項目より17項目としてより正確な判断ができるようにしました。



令和元年度以降の目標値はその年の鋼材購入量(支給材も含む)により変動します。

環境活動計画 (平成30年度)

取り組み事項	取り組み内容(詳細)
仕事を円滑に効率よく	5Sの徹底(整理・整頓・清潔・清掃・躾)
するための取り組み	機械設備の定期点検・整備の徹底
	照明器具のLED化、蛍光灯その他電化製品の不必要時の消灯・消電
	空調設備の温度設定の徹底 (夏26 以上/冬22 以下)
	クールビズ・ウォームビズによる服装での調節
	照明器具・空調設備の定期的な清掃
二酸化炭素排出量削減 に関する取り組み	計画的な輸送・運搬の実現
	自動車のアイドリングストップの励行、急発進・急加速の禁止
	安全運転の為のドライブレコーダー等安全装置の導入
	自動車の定期点検・整備の励行
	省エネタイプの設備機器の継続的導入
	廃棄物を出さないために購入時の再検討
	コピー用紙の両面使用・使用済み紙の両面使用
	書類等の電子化推進
一般及び産業廃棄物排 出量の削減に関する取	一般及び産業廃棄物の分別の徹底
り組み	3Rの徹底 Reduce (ゴミ削減) Reuse (再利用) Recycle (再資源化)
	材料・消耗部品等、無駄の無い使い方を周知徹底
	材料在庫の管理
原材料や溶接材料に関 する取り組み	原材料や溶接加工時に使用する炭酸ガス・酸素ガス・アセチレンガ ス・溶接棒や塗料材等を効率よく最適な量を使用する
有害化学物質削減に関 する取り組み	顧客に対して有害物質の含有量が少ない、または有害物質が含まれ ていない塗料を提案する
	節水に努める
水道水削減の取り組み	止水の確認、漏水検査
	グリーン購入
その他 環境活動の取り 組み	防災訓練の実施
101 V	地域社会における緑化運動の推進

今年度の目標・実績・評価 (平成30年度)

			平成 26 年度	平成 29 年度	平成 3	0 年度	平成30年度	
	年	度	(2014年)	(2017年)	(201	. ,	(2018年)	評
比較	項目		基準年	実測値	基準値 ^{基準年} × 115.4 %	目標値 ^{基準値} × 96 %	実測値	価
電	力使用量	(KWh)	186,847.0	162,061.0	215,561.8	206,939.4	178,938.0	
水	(使用量	(m³)	478.0	555.0	551.5	529.4	353.0	
コピー	·用紙使用量	(kg)	831.2	660.9	959.0	920.6	493.7	
化石	ガソリン	(L)	3,442.0	1,848.7	3,971.0	3,812.1	1,902.7	
燃料	軽油	(L)	9,505.5	6,886.2	10,966.3	10,527.7	3,265.1	
産業	鉄くず	(kg)	235,630.0	236,036.0	271,841.9	260,968.2	127,388.0	
廃棄物	ダンボール	(kg)	870.0	1,270.0	1,003.7	963.6	1,000.0	×
排出量	埋め立てゴミ	(kg)	3,152.0	3,269.0	3,636.4	3,490.9	5,745.0	×
一般	燃えるゴミ	(kg)	188.0	945.0	216.9	208.2	1,500.0	×
廃棄物 排出量	その他の 資源ゴミ	(kg)	971.0	1,523.5	1,120.2	1,075.4	879.5	
炭	酸ガス	(kg)	31,670.0	20,070.0	36,537.1	35,075.6	17,270.0	
酸	素ガス	(m³)	861.2	602.0	993.6	953.8	679.0	
アセ	チレンガス	(kg)	306.2	249.9	353.3	339.1	257.5	
· ;	容接棒	(kg)	18,380.0	23,040.0	21,204.7	20,356.5	23,740.0	×
<u>}</u>	塗料材	(kg)	9,366.2	29,903.8	10,805.6	10,373.3	20,487.9	×
有害化	学物質含有量	(kg)	1,037.0	8,062.4	1,196.4	1,148.6	4,858.3	×
二酸化	/炭素排出量	(kg - CO ²)	164,206.4	133,811.7	189,441.9	181,864.2	128,655.7	

基準年の購入電力の CO²排出係数は 0.474kg - CO² / KWH、実測値の排出係数は 0.447kg - CO² / KWH を適用。 評価としては・・・

平成30年度のデータは、17項目中目標値を上回ったのが6項目となり、昨年よりクリアできた項目が3つ少い11項目となりました。

個別に見ていくと、【電力使用量】や【水使用量】はクリアしていますが、これは機械のエネルギー効率が良くなったのではないかと思います。【コピー用紙使用量】は基準年と比べて40%減となっています。これは紙ではなく電子データでのやり取りが増えたからだと思います。【化石燃料】2種が良い数字でクリアできていますが、現場への輸送が外注になったため・・・と思います。これに比べて【産業及び一般廃棄物】がクリア出来なかったが、"ダンボールや埋め立てゴミ"は工場内の清掃・改修した為の廃棄物が増えたものと考えます。それに加えて"燃えるゴミ"の増加は資材置き場垣根の切り枝があったからと思われます。今年だけの一過性の事でしょう。【溶接ガス】3種は溶接の機械のエネルギー効率が良くなったと云う事でしょうか。【溶接棒】は、増減率が昨年より少ない(166.7% 115.4% P5参照)のに実測値(23,040kg 23,740kg)が増えているのは昨年度より外注の仕事が減少し自社の溶接が増加した為と考えられる。溶接ガスは安定した数字となり、又、溶接棒はその年によってバラツキが多くなるため、来年度からは統計は取るものの実測値のみの表示とする。【塗料材】や【有害化学物質】は今年もクリア出来ていません。来年に期待しましょう。

その他の環境活動

本年度は、あまり特記に値する事がありませんが、毎年恒例になって行っていることを書き記します。

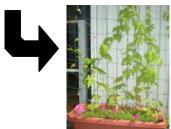
『安全第一』の作業現場でなければなりません。そのために作業員の見やすい場所に、"作業手順·危険予知·ヒヤリハット 体験報告書"を掲載し注意喚起しています。様々なパターンを掲載していますので、作業員の皆さんにしっかりと見て頂き【労働災害事故ゼロ】を目指してほしいです。





職場での"緑化運動"は毎年の恒例となりました。夏はつる性植物を植えてグリーンカーテンにしようとしていますが今年はうまく成長しませんでした。冬には梅が咲いたりして目の保養をさせてもらっています。









11月25日、毎年行っている海岸の清掃活動に参加しました。今年は昨年まで行っていた浜当目の海岸ではなく、一色の『焼津・青少年の家』の近くの海岸に行きました。この海岸には市長さんが来ていて挨



拶をされてから掃除が始まりました。市の職員がゴミ袋・軍手を配り、市民は動きやすい恰好で海岸に散って行きました。この海岸は整備されていてきれいでしたが、波打ち際に行くとやはり流木が有り、空き缶やペットボトル等も落ちていて、生活ゴミもたくさん落ちていました。天

気も晴れて富士山が望める 場所で汗をかきかき拾って いました。



啓蒙活動として、今年度は次のようなポスターを作成し社内の掲示板に張り出しました。一部の 従業員や外注の方にはまだ浸透していないので、口頭で指示したり、掲示物を観てもらうようにし ました。特に"ゴミの分別・片付け"が悪いようです。



新しい外注の人が 来たときに提示し ます。



終業時にみんなで 行うことにしまし た。



分別をしっかりや りましょう。

今年度の"グリーン購入"で主要な対象商品をリストアップしてみました。大部分文房具類です。 前年は39品目でしたが、今年度は54品目となり大分増えました。

商品名	用 途	メーカー	購入先
シングルクリップボード ブルー 5枚	ボード	エセルテ	カウネット
スラリ 0.7mm 黒 30本	ボールペン 黒	ゼブラ	カウネット
テプラ PROテープ 白色 12mm 黒文字×5個	テプラ	キングジム	カウネット
リパックトナー CT201276 ブラック	プリンタ用トナー		ケイティケイ
リサイクルインク JIT E50YZ (ICY50用)	インクジェット	ジット	ケイティケイ
スティックのり消えいろピットS 約10g 5本	のり	トンボ鉛筆	カウネット
つづりひも再生 PET セル先 450mm100本入	綴りひも	コクヨ	カウネット
クラフト封筒 100枚 長4 70g	封筒	カウネット	カウネット
ダブルクリップ シァープペン ライトブルー10	シァープペン	ゼブラ	カウネット
今治ブランド のし掛け お年賀タオル 5枚入	タオル	東進	カウネット
フラットファイルw 厚とじ A4縦 青 10冊	ファイルとじ	コクヨ	カウネット
エコミュアラビックのり 補充用 400ml	補充のり	ヤマト	カウネット
綴込表紙 C A4 タテ 20 組	ファイルとじ	コクヨ	カウネット
再生トイレットペーパー S100m 12個人×3	トイレットペーパー	カウネット	カウネット
PP ガラ袋(口紐付)再生材使用	ごみ袋	モノタロウ	MonotaRO
蛍光ペン 蛍光オプテックスケア 黄	マーカー 黄	ゼブラ	MonotaRO
モノ消しゴム 5個パック	消しゴム	トンボ鉛筆	MonotaRO
ドットイー シャープ スカイブルー	シァープペン	ぺんてる	MonotaRO
Ain替え芯シュタイン 0.5mm	替え芯	ぺんてる	MonotaRO
フラットファイル V 樹脂とじ具 A4 縦 青 100冊	ファイルとじ	コクヨ	カウネット
ホワイトボードマーカー 丸芯 黒3本	ホワイトボード	カウネット	カウネット
マッキーケア極細つめ替えタイプ	マジック	ゼブラ	MonotaRO
修正テープ ケシピコスリム・詰め替え用テープ	修正テープ	コクヨ	MonotaRO
フラットファイル 3冊パック A4-E ブルー	ファイルとじ	プラス (文具)	MonotaRO

今年度の活動評価 (平成30年度)

取り組み事項	取り組み内容 (詳細)	評価	次年度
仕事を円滑に効率よく	55の徹底(整理・整頓・清潔・清掃・躾)		継続
するための取り組み	機械設備の定期点検・整備の徹底		継続
	照明器具の LED 化、蛍光灯その他電化製品の不必要時の消灯・消電		継続
	空調設備の温度設定の徹底 (夏 26 以上 / 冬 22 以下)		継続
	クールビズ・ウォームビズによる服装での調節		継続
┃ ┃ 二酸化炭素排出量削減	照明器具・空調設備の定期的な清掃		継続
に関する取り組み	計画的な輸送・運搬の実現		継続
	自動車のアイドリングストップの励行、急発進·急加速 の禁止		継続
	安全運転の為のドライブレコーダー等安全装置の導入		継続
	自動車の定期点検・整備の励行		継続
	省エネタイプの設備機器の継続的導入		継続
	廃棄物を出さないために購入時の再検討		継続
	コピー用紙の両面使用・使用済み紙の両面使用		継続
	書類等の電子化推進		継続
一般及び産業廃棄物排出量の削減に関する取	一般及び産業廃棄物の分別の徹底		継続
り組み	3Rの徹底 Reduce (ゴミ削減) Reuse (再利用) Recycle (再資源化)	×	継続
	材料・消耗部品等、無駄の無い使い方を周知徹底		継続
	材料在庫の管理		継続
原材料や溶接材料に関 する取り組み	原材料や溶接加工時に使用する炭酸ガス・酸素ガス・アセチレンガス・溶接棒や塗料材等を効率よく最適な量を使用する		継続
有害化学物質削減に関 顧客に対して有害化学物質の含有量が少ない、または する取り組み 有害化学物質が含まれていない塗料を提案する			継続
水道水削減の取り組み	節水に努める		継続
小但小別感の取り組み	止水の確認、漏水検査		継続
	グリーン購入		継続
その他 環境活動の取り 組み	防災訓練の実施		継続
	地域社会における緑化運動の推進		継続

該当環境関連法規、訴訟の有無

法律名	該当する要求	該当整備・項目	届け出先・報告先	評価項目	評価
74.66.44.34.31	・建築基準の遵守	・設計・施工	静岡県	許可期限	
建築基準法	・建築工事業の許可	・工事業 ・工場	国土交通省	認定期限	
	(一般廃棄物) ·一般廃棄物収集 業者許可確認	・紙くず ・木くず その他	なし	許可業者	
廃棄物処理法	(産業廃棄物) ・産業廃棄物委託業者との 契約	・廃油 ・汚泥 ・廃ブラ	マニフェストの期限 内返却ない場合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	契約書 許可書	
	・処理基準の遵守 ・保管基準の遵守 60cm×60cm以上の表示 飛散、浸透防止、衛生管理 マニフェストの集計、報告		前年度の交付状況・・・・・知事へ報告	マニフェスト管 理	
静岡県産業廃棄物 の適正な処理に 関する条例	・管理責任者の設置 ・処理の委託先の実地確認 とその記録の保存	・廃油 ・汚泥 ・廃ブラ その他	不適正な処理が行われた場合・・・・・・知事へ報告	委託業者	
騒音規制法	・特定施設への届け出	・コンプレッサー	焼津市	新設·変更	
一种 日 火巾リノム	・規制基準の遵守	・油圧機・切断機		基準の遵守	
振動規制法	・特定施設への届け出 ・規制基準の遵守	・コンプレッサー ・油圧機・切断機	焼津市	新設・変更	
3/1/2/3/90/63/24				基準の遵守	
静岡県生活環境の 保全等に関する	・特定施設への届け出 ・規制基準の遵守	・ボール盤 ・研磨機	焼津市 	新設・変更	
条例		・ショットブラスト		基準の遵守	
	・浄化槽の設置	・分離式	新設・変更の場合	新設·変更	
浄化槽法	・変更の届け出 ・法定点検	バッキ方式 2 0 人	・・・・・知事へ届け出	点検 1回/3ヶ月	
消防法	・指定可燃物の届け出 (指定数量の1/5以上)	· 塗料 2,000kg	焼津消防署	新規・変更	
	・アセチレンガス 0.2 メガパスカル以上 砂まギス	・アセチレンガス	静岡県省庁 ・・・・・・ 知事へ届け出	許可期限	
高圧ガス保安法 	・酸素ガス 1メガパスカル以上江 ・液化炭酸ガス			保安基準	
建設リサイクル法	・建設副産物 鉄、コンクリート 他	· 対象建設工事 · 解体建設工事	静岡県省庁・・・・・・・知事へ報告	マニフェスト管 理	
PRTR法	· 有害化学物質管理	・キシレン、トル エン、鉛	静岡県省庁 ・・・・・・ 知事へ届け出	許可期限	
フロン排出抑制法	・冷凍空調機器 全ての第一種特定機器が 対象	・自社に於いて簡 易点検実施 (3ヶ月に1度以上)	企業・法人の管理者 が確認		

遵守評価日:令和元年10月31日

法規制の遵守評価の結果、逸脱は有りませんでした。

過去3年間、当事業所における業務上関係のある法令及び条例違反、地域住民利害関係者からの訴訟及び苦情はありません。

地震、火災等による緊急時対応マニュアル

1. 適用範囲	鉄工場敷地内 (工場 、事務所 、資材置き場 他)
2. 目的	予防処置、発生時の処置を定め、汚染拡大を防止する。
3. 予防措置	工場内及び作業中は"禁煙"とする。(休憩時間に指定場所でのみ喫煙) 指定場所には消火器を設置し、法定点検を厳守する。 工場内等で火気を使用する場合は周りを片付け、燃えやすい物がないか 安全を確かめてから実施すること。 重量物を保管する場合はあまり高く積み上げない事。 やむを得ず積み上げるときは、荷崩れしないような対策を講じておく事。 5 S (整理・整頓・清掃・清潔・躾)の徹底。
4. 緊急時の対応	地震、火災等が発生した場合、人命を第一に行動すること。 緊急時、人が倒れていた場合は安全な場所まで移動させる。
(地震・火災)	意識の有無を確認。無かった場合は声をかける、肩をたたく等の刺激を与えて、反応を確認(体をゆすったり、動かしたりしない)。 大声で周りの人に応援要請し、消防に通報、気道の確保、人工呼吸を行う。 外出血、特に大出血を認めた場合は直ちに止血の処置を行う。
(地震の場合)	激震等の緊急事態が発生したら、安全な場所への一次避難を実施する。 地震がおさまったら主電源を切ること。二次避難の実施。 安全なことを確認の後、保管品の状態確認。 保管品の飛散状態を確認し、液体物での漏れ等で水質や土壌汚染が考えられる場合は大声で周りの人に応援要請する。 液体物での漏れ等が確認されれば、直ちにウエス等で周囲を囲い、流失拡大の防止に努める。 安全管理責任者に報告し、その後の処置を仰ぐ。 津波警報が発令された場合は、大事なものだけを持ち、4階現寸場へ全員避難する。
(火災の場合)	火災等の緊急事態が発生したら大声で周りの人に通報。その後構内放送で応援要請する。危険と判断したら即座に非難する。 応援要請を受けたものは直ちに消防へ連絡し、消火活動にあたる。 対応不可能と判断した場合は、直ちに消防へ連絡し、消火活動を続行する。危険と感じたら即座に避難を開始する。 消防管理者に報告し、その後の処置を仰ぐ。
5. 緊急連絡網	緊急時の緊急連絡網は別紙あり。
6. 防災訓練	実施日:令和元年9月26日 焼津市主催のシェイクアウト訓練に参加。 火災報知機や消火器の法定点検の実施。

代表者による評価と見直し・指示

今の地球はどうなっているのでしょうか。大気温の上昇により海水の温度も上がり、その影響かどうかわかりませんが海流にも変化が出て漁場が変わって遠くなったり漁獲量が減ってしまったり・・・。又、大型の台風が発生し各地に甚大な被害を出していますし、夏は猛暑で30度を超える日々が記録的に増えています。世界に目を向けると、北



米でも巨大なハリケーンが街々を襲っています。ヨーロッパも大雨による風水害とか冬には寒波が襲い死者も出ています。この原因が自動車の排気ガスや化石燃料による発電所のCO2排出による地球温暖化だと云われています (CO2排出は地球温暖化には関係ない・・・と言う説を唱える学者もいます)。対策としては、電気自動車に乗り換えたり、太陽光や風力等の再生可能なエネルギーによる発電所を増やそうとしていますが、これも新たな環境破壊につながることが懸念されています。原子力発電所が一番CO2を排出しないのですが、東北大震災の原発の事故により再稼働が難しい状況です。況してや新規の原発建設は到底無理ですし、原発を稼働させることで出る核廃棄物のゴミ処理の問題が解決されていません。日本は現在、世界で最も発電効率の良い石炭・石油火力発電所を稼働させています。世界の技術者がもっと知恵を出し合い地球に負荷のかからない技術を開発してほしいです。



今年度の弊社の評価は、前年度よりも3項目悪くなったことは非常に残念です。産業廃棄物や一般廃棄物の3項目が増加してクリア出来なかったことが原因ですが、仕事量の増減率が15.4%しか増えていないのに廃棄物の増え方が多いのはなぜでしょうか。電気や水・化石燃料・溶接ガス等がクリア出来たこと

は喜ばしく来年以降も続けたいです。有害化学物質の削減も支給会社の方針が変わったため来年度に期待したいと思います。

今年度の評価は、『△ もう少し努力しましょう』ということになります。会社としても人材面や金銭面でも可能な限り協力しましょう。

来年度のea21の活動は、この制度のガイドラインが『2017年度版』を採用することになります。これによって基準年も見直したいと思いますが、方針・計画は"変更なし"とします。

来年度も目標値を下回るように更なる努力・協力を従業員にお願いし、協力会社様にも同様な対応をして頂くように、会社一丸となって持続可能な循環型社会の構築を目指していこうと思います。 これからもよろしくお願い致します。

令和元年12月

株式会社 柏原鐵工所 代表取締役社長 柏原正明

来年度に向けて

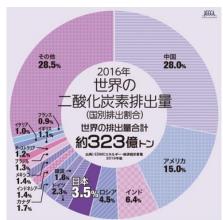
P8 からの続きです。

今年度も【二酸化炭素排出量】がクリアされたことは喜ばしいことです。基準年から見ても4年連続でクリアしています。このことは一番重要なことだと思っています。【グリーン購入】は比較項目に入っていませんが、昨年よりも購入品が増えて54品目となりました。事務用品がほとんどですが、今後も続けていきたいと思います。

今年度は17項目中前年度より3つ少ない11項目クリアしただけでした。来年度は公的補助金を受けて工場内の水銀灯のLED化を予定し、電力供給会社もより効率の良い会社に変更します。又、塗料の支給材も支給会社の仕様が改訂され順次有害化学物質の含有量の少ない塗料に変更されるようです。来年度、どのような結果になるのか期待したいと思います。

来年度は、ガイドラインが『2017年版』になります。廃棄物処理に掛る費用や購入 費用も把握するようになりますので、今まで以上に取り組んでいこうと思います。

9月の国連気候変動サミットでスウェーデンの女子高生(16)が演説し、地球温暖化対策の強化を求める抗議活動を表明しました。これに世界中が共感し若者たちのデモに発展しています。「CO2排出量の増加による地球気温の上昇は異常気象や自然災害の増加を招き、北極圏の氷を解かし海面が上昇する原因になっている。」と唱えています。日本の対策の長期戦略は"今世紀後半の出来るだけ早い時期に温室効果ガス排出を実質ゼ



回にする。"という目標を掲げていますが、日本の対策は進んでいて「乾いた雑巾をさらに絞れ・・・・」と云われているように思う。3年前の資料ですが、CO2排出量のもっとも多い国は中国で、2位はアメリカ、3位はインドで、この3国で世界の排出量の49.4%を占めています。この3国は"CO2出し放題"です。『対策をしてほしい・・・』とこの国に云ってほしいです。海のマイクロプラスチックの拡散問題も日本はストローが紙製になったりレジ袋を有料にしたりしてそれらの使用を少なくしようとしていま

すが、根本はプラの菓子袋やレジ袋・ペットボトル等を道端に捨てることが悪いのです。 捨てた物が風で川に落ちて海に流れつくのです。 モラルの向上が重要だと思います。 こ のことも海に面している国々に伝えてほしいです。

ea21 の活動について何か疑問・質問・意見等ありましたら担当者まで申し出てください。来年度に活かせるようにしたいと思います。 最後までお読み頂きありがとうございました。

令和元年12月

